

令和 7 年

三重県議会定例会会議録

（ 5 月 16 日 ）
（ 第 10 号 ）

第
10
号
5
月
16
日

令和 7 年

三重県議会定例会会議録

第 10 号

○令和 7 年 5 月 16 日（金曜日）

紹

介

○議長（稲垣昭義） 会議に先立ち、去る 3 月 31 日に選挙いたしました選挙管理委員、並びに 4 月 2 日に選任されました監査委員の方々を御紹介いたします。

〔長尾委員、岩崎委員、川北委員、原田委員、村上委員の順で入場〕

○議長（稲垣昭義） それでは、長尾英介選挙管理委員、御挨拶願います。

○選挙管理委員（長尾英介） このたび、選挙管理委員に選任されました長尾英介と申します。どうぞよろしくお願いします。（拍手）

○議長（稲垣昭義） 次に、岩崎恭彦選挙管理委員、御挨拶願います。

○選挙管理委員（岩崎恭彦） このたび、選挙管理委員に御選出いただきました岩崎恭彦です。どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

○議長（稲垣昭義） 次に、川北睦子選挙管理委員、御挨拶願います。

○選挙管理委員（川北睦子） 選挙管理委員に選任されました川北睦子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

○議長（稲垣昭義） 次に、原田佳代子選挙管理委員、御挨拶願います。

○選挙管理委員（原田佳代子） 選挙管理委員に選任されました原田佳代子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

○議長（稲垣昭義） 次に、村上亘監査委員、御挨拶願います。

○監査委員（村上 亘） 監査委員に選任をいただきました村上亘でございます。どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

○議長（稲垣昭義） 以上で紹介を終わります。

〔長尾委員、岩崎委員、川北委員、原田委員、村上委員退場〕

議事日程（第10号）

令和7年5月16日（金）午前10時開議

- 第1 議席変更の件
- 第2 伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員辞任の件
- 第3 伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員補充選任の件
- 第4 常任委員選任の件
- 第5 議会運営委員選任の件
- 第6 特別委員会設置並びに委員定数の件
- 第7 特別委員選任の件
- 第8 四日市港管理組合議会議員選挙の件
- 第9 議案第103号
〔採決〕
- 第10 議員派遣の件
〔討論、採決〕

会 議 に 付 し た 事 件

- 日程第1 議席変更の件
- 日程追加 議長辞職の件
- 日程追加 議長選挙の件
- 日程追加 副議長辞職の件
- 日程追加 副議長選挙の件
- 日程第2 伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員辞任の件
- 日程第3 伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員補充選任の件
- 日程第4 常任委員選任の件
- 日程第5 議会運営委員選任の件
- 日程第6 特別委員会設置並びに委員定数の件

日程第 7	特別委員選任の件
日程追加	常任委員辞任の件
日程第 8	四日市港管理組合議会議員選挙の件
日程第 9	議案第103号
日程第10	議員派遣の件

会議に出欠席の議員氏名

出席議員 45名

1	番	荊	原	広	樹
2	番	伊	藤	雅	慶
3	番	世	古		明
4	番	龍	神	啓	介
5	番	松	浦	慶	子
6	番	辻	内	裕	也
7	番	吉	田	紋	華
8	番	芳	野	正	英
9	番	川	口		円
10	番	喜	田	健	児
11	番	中	瀬	信	之
12	番	平	畑		武
13	番	中	瀬	古	初
14	番	廣		耕	太郎
15	番	石	垣	智	矢
16	番	山	崎		博
17	番	田	中	祐	治
18	番	野	村	保	夫
19	番	倉	本	崇	弘
20	番	山	内	道	明

21	番	田	中	智	也
22	番	藤	根	正	典
23	番	森	野	真	治
24	番	杉	本	熊	野
25	番	藤	田	宜	三
26	番	野	口		正
27	番	谷	川	孝	栄
28	番	石	田	成	生
29	番	村	林		聡
30	番	小	林	正	人
31	番	東			豊
32	番	長	田	隆	尚
33	番	今	井	智	広
34	番	稲	垣	昭	義
35	番	日	沖	正	信
36	番	舟	橋	裕	幸
37	番	三	谷	哲	央
38	番	中	嶋	年	規
39	番	青	木	謙	順
40	番	中	森	博	文
41	番	山	本	教	和
42	番	西	場	信	行
43	番	中	川	正	美
44	番	服	部	富	男
45	番	津	田	健	児

職務のため出席した事務局職員の職氏名

事務局長

佐 波 斉

書 記（事務局次長）	小 野 明 子
書 記（議事課長）	吉 川 幸 伸
書 記（議事課課長補佐兼班長）	橋 本 哲 也
書 記（議事課係長）	辻 詩保里
書 記（議事課主任）	藤 野 和 輝

会議に出席した説明員の職氏名

知 事	一 見 勝 之
副 知 事	服 部 浩
副 知 事	野 呂 幸 利
危機管理統括監	清 水 英 彦
総 務 部 長	後 田 和 也

午前10時3分開議

開 議

○議長（稲垣昭義） ただいまから本日の会議を開きます。

議 席 変 更 の 件

○議長（稲垣昭義） 日程第1、議席変更の件を議題といたします。

会派の結成等に伴い、会議規則第2条第3項の規定により、議席を変更いたしたいと存じます。

お諮りいたします。本日より、ただいま御着席のとおり議席を変更することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（稲垣昭義） 御異議なしと認め、そのように決定いたしました。

諸 報 告

○議長（稲垣昭義） この際、報告いたします。

例月出納検査報告 2 件が提出されましたので、お手元に配付いたしました。
次に、説明のための出席要求につきましては、お手元に配付の名簿のとおり出席を求めました。
以上で報告を終わります。

休 憩

○議長（稲垣昭義） 着席のまま、暫時休憩いたします。

午前10時 4 分休憩

午前10時 6 分開議

開 議

○副議長（小林正人） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日 程 追 加 ・ 議 長 の 辞 職

○副議長（小林正人） この際、申し上げます。

稲垣昭義議長から辞職願が提出されましたので、会議規則第18条第 1 項の規定により、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

お諮りいたします。稲垣昭義議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（小林正人） 御異議なしと認めます。よって、稲垣昭義議長の辞職を許可することに決定いたしました。

〔34番 稲垣昭義議員入場・着席〕

○副議長（小林正人） 前議長 稲垣昭義議員の御挨拶があります。

〔34番 稲垣昭義議員登壇〕

○34番（稲垣昭義） 議長を退任するに当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

1年前、第114代議長に御推挙いただき、就任時の思いとして議会改革のさらなる推進と交流連携の強化、若者の政治参画、主権者教育の推進、海外との交流の推進の3点を所信として申し述べました。

小林副議長をはじめ議員の皆様のご理解と御協力を賜り、また、高野前事務局長、佐波事務局長をはじめ議会事務局の皆様にお支えいただき、そして、知事をはじめ執行部の皆様のご協力をいただき、所信に基づき1年間、充実した仕事をさせていただくことができました。心から感謝を申し上げます。

時間に限りがありますので個々具体的には申し上げませんが、1年間本当に多くの貴重な経験をさせていただき、たくさんの新しい出会いがありました。私の人生にとってかけがえのない時間を過ごすことができました。

今後は、このたくさんの得難い経験を政治活動の糧として、精いっぱい県政発展のために取り組んでまいりたいと思います。

歴史と伝統ある三重県議会のさらなる発展と、三重県政の飛躍と、県民の幸せを心から願い、退任の挨拶とさせていただきます。

1年間、本当にありがとうございました。（拍手）

日程追加・議長の選挙

○副議長（小林正人） この際、申し上げます。

会議規則第18条第1項の規定により、議長選挙の件を日程に追加し、直ちに議長の選挙を行います。

選挙は投票により行います。

議場を閉鎖いたします。

〔議 場 閉 鎖〕

○副議長（小林正人） ただいまの出席議員数は45名であります。

お諮りいたします。会議規則第24条第2項の規定により、立会人として、

3 番 世 古 明 議員

5番 松 浦 慶 子 議員

を指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（小林正人） 御異議なしと認めます。よって、立会人に、3番
世古明議員、5番 松浦慶子議員を指名いたします。

投票用紙と名札を配付いたします。

〔投票用紙、名札配付〕

○副議長（小林正人） 投票用紙と名札の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（小林正人） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○副議長（小林正人） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、名札を持参し、議席順に1番
荊原広樹議員から順次投票をお願いします。

〔投票執行〕

○副議長（小林正人） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（小林正人） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○副議長（小林正人） これより開票を行います。

立会人の方、立会いを願います。

〔開票〕

○副議長（小林正人） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 45票

有効投票 43票

無効投票 2票

有効投票中

服部富男議員 43票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は11票であります。よって、服部富男議員が議長に
当選されました。

		投 票 者	氏 名
1	番	荊原	広樹
2	番	伊藤	雅慶
3	番	世古	明
4	番	龍神	啓介
5	番	松浦	慶子
6	番	辻内	裕也
7	番	吉田	紋華
8	番	芳野	正英
9	番	川口	円
10	番	喜田	健児
11	番	中瀬	信之
12	番	平畑	武
13	番	中瀬古	初美
14	番	廣	耕太郎
15	番	石垣	智矢
16	番	山崎	博
17	番	田中	祐治
18	番	野村	保夫

19	番	倉	本	崇	弘
20	番	山	内	道	明
21	番	田	中	智	也
22	番	藤	根	正	典
23	番	森	野	真	治
24	番	杉	本	熊	野
25	番	藤	田	宜	三
26	番	野	口		正
27	番	谷	川	孝	栄
28	番	石	田	成	生
29	番	村	林		聡
30	番	小	林	正	人
31	番	東			豊
32	番	長	田	隆	尚
33	番	今	井	智	広
34	番	稲	垣	昭	義
35	番	日	沖	正	信
36	番	舟	橋	裕	幸
37	番	三	谷	哲	央
38	番	中	嶋	年	規
39	番	青	木	謙	順
40	番	中	森	博	文
41	番	山	本	教	和
42	番	西	場	信	行
43	番	中	川	正	美
44	番	服	部	富	男
45	番	津	田	健	児

○副議長（小林正人） 議長に当選されました服部富男議員が議場におられますので、当選の通知をいたします。

服部富男議長、御挨拶を願います。

〔服部富男議長登壇〕

○議長（服部富男） 議長就任に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

ただいまの議長選挙におきまして、皆様の温かい御支持をいただき、第115代三重県議会議長の重責を担うことになりました。誠に身に余る光栄であり、御厚情に対しまして心より感謝を申し上げます。

この上は、議長の職責の重さを胸に刻み、三重県議会基本条例の基本理念と基本方針に基づき、二代表制の下で議会改革を推し進め、誠心誠意、三重県政の進展と円滑な議会運営のために全力を尽くす覚悟でございます。

議員の皆様の御指導、御鞭撻並びに知事をはじめ執行部の皆様の御協力を賜りますよう心からお願いを申し上げまして、就任の御挨拶とさせていただきます。

皆様、本当にありがとうございました。（拍手）

○副議長（小林正人） 服部富男議長、議長席にお着き願います。

〔小林正人副議長退席・退場、服部富男議長議長席に着く〕

日程追加・副議長の辞職

○議長（服部富男） この際、申し上げます。

小林正人副議長から辞職願が提出されましたので、会議規則第18条第1項の規定により、副議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。

お諮りいたします。小林正人副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認めます。よって、小林正人副議長の辞職を許可することに決定いたしました。

〔30番 小林正人議員入場・着席〕

○議長（服部富男） 前副議長 小林正人議員の御挨拶があります。

〔30番 小林正人議員登壇〕

○30番（小林正人） 副議長を退任するに当たりまして、一言御挨拶申し上げます。

昨年5月に皆様の御推挙により第118代副議長に就任いたしましてから1年が経過し、本日、職を辞することとなりました。

在任中、稲垣議長をはじめ議員の皆様方に大変お力添えをいただき、また、知事をはじめ執行部の皆様に御協力をいただきましたこと、まずもって心から厚く御礼を申し上げます。

この1年を顧みますと、稲垣議長の職務を補佐するとともに、広聴広報会議の座長として、県民の皆様から様々な意見を聴かせていただく取組、広く県議会の情報を発信する取組を積極的に進めてまいりました。

みえ高校生県議会では、高校生の質問や提案について、全ての行政部門別常任委員会で議論を行い、県政に反映させていく仕組みを構築するとともに、新たな取組として、議会での議論の状況を広聴広報会議の委員の皆様から参加生徒に直接フィードバックしたほか、高校生県議会を特集したみえ県議会新聞を県内全ての高校生に配布し、多くの高校生が県議会の活動に関心を持っていたけたのではないかと考えております。

また、みえ県議会だよりでは、若年層を意識しつつ、より多くの県民に関心を持ってもらえるよう、読みやすさを重視したデザイン、レイアウトを工夫いたしました。

この1年間、伝統ある三重県議会の副議長を務めさせていただきましたことは、私にとりまして大変ありがたく、貴重な経験でありました。

今後は、一議員として、この経験をしっかりと生かし、県政発展のため力を尽くしてまいる所存でございますので、一層の御指導、御鞭撻を賜りますようお願いいたします、副議長退任の御挨拶とさせていただきます。

1年間、誠にありがとうございました。（拍手）

日程追加・副議長の選挙

○議長（服部富男） この際、申し上げます。

会議規則第18条第1項の規定により、副議長選挙の件を日程に追加し、直ちに副議長の選挙を行います。

選挙は投票により行います。

議場を閉鎖いたします。

〔議 場 閉 鎖〕

○議長（服部富男） ただいまの出席議員数は45名であります。

お諮りいたします。会議規則第24条第2項の規定により、立会人として、

8番 芳 野 正 英 議員

18番 野 村 保 夫 議員

を指名したいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認めます。よって、立会人に、8番 芳野正英議員、18番 野村保夫議員を指名いたします。

投票用紙と名札を配付いたします。

〔投票用紙、名札配付〕

○議長（服部富男） 投票用紙と名札の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投 票 箱 点 検〕

○議長（服部富男） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、名札を持参し、議席順に1番 荊原広樹議員から順次投票を願います。

〔投 票 執 行〕

○議長（服部富男） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議 場 開 鎖〕

○議長（服部富男） これより開票を行います。

立会人の方、立会いをお願いいたします。

〔開 票〕

○議長（服部富男） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 45票

有効投票 44票

無効投票 1票

有効投票中

森 野 真 治 議員 44票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は11票であります。よって、森野真治議員が副議長に当選されました。

		投 票 者 氏 名
1	番	荊 原 広 樹
2	番	伊 藤 雅 慶
3	番	世 古 明
4	番	龍 神 啓 介
5	番	松 浦 慶 子
6	番	辻 内 裕 也
7	番	吉 田 紋 華
8	番	芳 野 正 英

9	番	川	口	円
10	番	喜	田	健児
11	番	中	瀬	信之
12	番	平	畑	武
13	番	中	瀬古	初美
14	番	廣		耕太郎
15	番	石	垣	智矢
16	番	山	崎	博
17	番	田	中	祐治
18	番	野	村	保夫
19	番	倉	本	崇弘
20	番	山	内	道明
21	番	田	中	智也
22	番	藤	根	正典
23	番	森	野	真治
24	番	杉	本	熊野
25	番	藤	田	宜三
26	番	野	口	正
27	番	谷	川	孝栄
28	番	石	田	成生
29	番	村	林	聡人
30	番	小	林	正
31	番	東		豊
32	番	長	田	隆尚
33	番	今	井	智広
34	番	稻	垣	昭義
35	番	日	沖	正信
36	番	舟	橋	裕幸

37	番	三	谷	哲	央
38	番	中	嶋	年	規
39	番	青	木	謙	順
40	番	中	森	博	文
41	番	山	本	教	和
42	番	西	場	信	行
43	番	中	川	正	美
44	番	服	部	富	男
45	番	津	田	健	児

○議長（服部富男） 副議長に当選されました森野真治議員が議場におられますので、当選の通知をいたします。

森野真治副議長、御挨拶を願います。

〔森野真治副議長登壇〕

○副議長（森野真治） 副議長就任に当たりまして、御挨拶申し上げます。

ただいま議員の皆様の御推挙により、第119代三重県議会副議長の要職を担わせていただくことになりました。職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。

議長を補佐し、円滑な議会運営と県政発展のため、誠心誠意努めてまいり所存でございます。改めて、議員の皆様の御高配に対し厚く御礼申し上げますとともに、1年間の御指導を賜りますことをお願い申し上げ、就任の御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。（拍手）

休

憩

○議長（服部富男） 暫時休憩いたします。

午前10時47分休憩

午前11時20分開議

開

議

○議長（服部富男） 休憩前に引き続き会議を開きます。

伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員の辞任

○議長（服部富男） 日程第2、伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員辞任の件を議題といたします。

村林 聡議員、長田隆尚議員から、伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員の辞任願が提出されました。

お諮りいたします。委員会条例第10条第1項の規定により、村林聡議員、長田隆尚議員の伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員の辞任を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認めます。よって、村林聡議員、長田隆尚議員の伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員の辞任を許可することに決定いたしました。

伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員補充選任

○議長（服部富男） 日程第3、伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員補充選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。委員会条例第6条第1項の規定により、議長から、松浦慶子議員、東 豊議員を伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員に指名したいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認めます。よって、議長指名のとおり決定いたしました。

常 任 委 員 の 選 任

○議長（服部富男） 日程第4、常任委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。常任委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第6条第1項の規定により、議長から、お手元に配付の各常任委員名簿のとおりにそれぞれ指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認めます。よって、それぞれ議長指名のとおりに決定いたしました。

常任委員名簿

会派	委員名 (定数)	総務地域連携交通 (8名)(欠員1)	政策企画雇用経済観光 (8名)(欠員1)	環境生活農林水産 (8名)	医療保健子ども福祉病院 (8名)(欠員1)	防災県土整備企業 (8名)	教育警察 (8名)
新 政 み え		3名 芳野正英 田中智也 藤田宜三	3名 川口真治 森野谷央 三	3名 世古明 中瀬信之 舟橋幸裕	4名 喜田健児 廣耕太郎 稲垣昭義 日沖正信	3名 荊原広樹 平畑武熊 杉本野	3名 伊藤雅慶 中瀬古美 藤根正典
		2名 谷川孝栄 石田成生	2名 中森博文 中川正美	3名 村林年信 中嶋場行	2名 石垣智矢 野口正	3名 龍神啓介 山崎博治 田中祐	3名 松浦慶子 青木謙順 山本教和
自 民 党	議 団	1名 野村保夫	1名 津田健児	1名 辻内裕也		1名 服部富男	1名 小林正人
			1名 倉本崇弘		1名 長田隆尚	1名 東 豊	
草 莽		1名 山内道明					1名 今井智広
公 明 党							
日 本 共 産 党				1名 吉田紋華			

常任委員名簿

会派	委員会名 (定数)	予 算 決 算				
		(47名) (次頁3)				
新 政 み え		19名				
		荊原 樹 川口 円 中瀬古 美 森野 治 日沖 信	伊喜 廣 廣 杉 舟	藤田 雅 田 健 本 耕 熊 裕 幸	明 之 也 三 央 信 智 宜 哲	芳 平 藤 稲 野 畑 根 垣 正 武 典 義 正 昭
自 由 民 主 党		15名				
		龍神 啓 田中 祐 村林 教 山本 和	松浦 慶 野口 正 中嶋 規 西場 行	石垣 智 谷川 孝 青木 謙 中川 正	矢 栄 順 美	山 崎 田 森 石 中 成 博 博 生 文
自 民 党 県 議 団		4名				
		辻内 裕也	野村 保夫	小林 正人	津田 健児	
草 莽		3名				
		倉本 崇弘	東 豊	長田 隆尚		
公 明 党		2名				
		山内 道明	今井 智広			
日 本 共 産 党		1名				
		吉田 紋華				

議 会 運 営 委 員 の 選 任

○議長（服部富男） 日程第5、議会運営委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。議会運営委員会の委員の選任につきましては、委員会
条例第6条第1項の規定により、議長から、お手元に配付の議会運営委員名
簿のとおり指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認めます。よって、議長指名のとおり決定
いたしました。

議 会 運 営 委 員 名 簿

会派	委員会名 (定数)	議 会 運 営 (9名)
新 政 み え		4名
		中瀬古 初美 藤 根 正典 杉 本 熊野 稲 垣 昭義
自 由 民 主 党		3名
		野 口 正 村 林 聡 青 木 謙順
自 民 党 県 議 団		1名
		野 村 保 夫
草 莽		1名
		倉 本 崇 弘
公 明 党		
日 本 共 産 党		

特別委員会設置並びに委員定数

○議長（服部富男） 日程第6、特別委員会設置並びに委員定数の件を議題といたします。

お諮りいたします。特別委員会の設置並びに委員定数につきましては、お手元に配付の一覧表のとおりとし、調査終了まで継続調査を認めることといたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認めます。よって、特別委員会の設置並びに委員定数につきましては、お手元に配付の一覧表のとおりとし、調査終了まで継続調査を認めることに決定いたしました。

特別委員会設置一覧表

名 称	所 管 事 項	定数
豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会	海洋環境の変化など本県を取り巻く厳しい状況を踏まえ、全国豊かな海づくり大会の開催を契機として、豊かで美しい三重の海づくりの推進について調査すること。	11

特 別 委 員 の 選 任

○議長（服部富男） 日程第7、特別委員選任の件を議題といたします。

お諮りいたします。特別委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第6条第1項の規定により、議長から、お手元に配付の特別委員名簿のとおり指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認めます。よって、議長指名のとおり決定いたしました。

特 別 委 員 名 簿

会派		委員会名 (定数)	豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会 (11名)
新 政 み え		4名	
		芳 野 正 英	
		廣 中 耕太郎	
		田 智 也	
自 由 民 主 党		藤 根 正 典	
		4名	
		山 崎 博	
		村 林 聡	
自 民 党 県 議 団		中 嶋 年 規	
		中 川 正 美	
		1名	
		野 村 保 夫	
草 莽		1名	
		長 田 隆 尚	
		1名	
		公 明 党	
日 本 共 産 党		今 井 智 広	

休 憩

○議長（服部富男） 着席のまま、暫時休憩いたします。
午前11時24分休憩

午前11時25分開議

開 議

○副議長（森野真治） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程追加・常任委員の辞任

○副議長（森野真治） この際、申し上げます。

服部富男議員から防災県土整備企業常任委員の辞任願が提出されましたので、会議規則第18条第1項の規定により、常任委員辞任の件を日程に追加し、

直ちに議題といたします。

お諮りいたします。委員会条例第10条第1項の規定により、服部富男議員の防災県土整備企業常任委員の辞任を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（森野真治） 御異議なしと認めます。よって、服部富男議員の防災県土整備企業常任委員の辞任を許可することに決定いたしました。

この際、申し上げます。

ただいま選任されました各常任委員会、議会運営委員会並びに特別委員会の委員の方々は、それぞれの委員会において委員長及び副委員長を互選の上、御報告願います。

休 憩

○副議長（森野真治） 常任委員会、議会運営委員会並びに特別委員会の委員長及び副委員長互選のため、暫時休憩いたします。

午前11時26分休憩

午後 1 時15分開議

開 議

○議長（服部富男） 休憩前に引き続き会議を開きます。

諸 報 告

○議長（服部富男） この際、報告いたします。

各常任委員会、議会運営委員会並びに特別委員会において、それぞれ委員長及び副委員長を、お手元に配付の委員長及び副委員長名簿のとおり互選した旨の報告がありました。

次に、議案第103号が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

以上で報告を終わります。

委員長及び副委員長名簿

(各常任委員会、議会運営委員会、特別委員会)

委 員 会	委 員 長	副 委 員 長
総務地域連携交通常任委員会	芳野 正英	石田 成生
政策企画雇用経済観光常任委員会	川口 円	倉本 崇弘
環境生活農林水産常任委員会	辻内 裕也	世古 明
医療保健子ども福祉病院常任委員会	廣 耕太郎	野口 正
防災県土整備企業常任委員会	龍神 啓介	荊原 広樹
教育警察常任委員会	松浦 慶子	伊藤 雅慶
予算決算常任委員会	谷川 孝栄	田中 智也
議会運営委員会	野村 保夫	中瀬古初美
豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会	山崎 博	廣 耕太郎

提 出 議 案 件 名

議案第103号 監査委員の選任につき同意を得るについて

四日市港管理組合議会議員の選挙

○議長（服部富男） 日程第8、四日市港管理組合議会議員の選挙を行います。

なお、選挙すべき議員の数は3名であります。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条の規定により指名推選とし、指名の方法は、議長において指名いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認め、ただいまから指名いたします。

伊 藤 雅 慶 議員

吉 田 紋 華 議員

平 畑 武 議員

以上の方々を指名いたします。

ただいま指名いたしました3名の方を当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました3名の方が四日市港管理組合議会議員に当選されました。

当選されました方が議場におられますので、当選の通知をいたします。

監 査 委 員 の 選 任

〔15番 石垣智矢議員、32番 長田隆尚議員離席・退場〕

○議長（服部富男） 日程第9、議案第103号を議題といたします。

お諮りいたします。本件は人事案件につき、提案説明、質疑並びに委員会付託を省略し、直ちに採決したいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認め、そのように決定いたしました。

採 決

○議長（服部富男） これより採決に入ります。

議案第103号を押しボタン式投票により採決いたします。

本案に同意することについて投票願います。

〔投票開始〕

○議長（服部富男） 押し間違いはございませんか。

投票漏れはございませんか。

間もなく投票を終了いたします。

これにて投票を終了いたします。

〔投票終了〕

○議長（服部富男） 投票の結果を報告いたします。

賛成 42

反対 0

よって、本案は同意することに決定いたしました。

〔15番 石垣智矢議員、32番 長田隆尚議員入場・着席〕

議 員 派 遣 の 件

○議長（服部富男） 日程第10、議員派遣の件を議題といたします。

討

論

○議長（服部富男） 討論の通告がありますので、発言を許します。7番 吉田紋華議員。

〔7番 吉田紋華議員登壇・拍手〕

○7番（吉田紋華） 津市選挙区選出、日本共産党の吉田紋華です。

リニア中央新幹線建設促進期成同盟会総会への議員派遣について、反対討論をいたします。

岐阜県瑞浪市にあるリニア中央新幹線のトンネル工事現場で、2023年12月と2024年2月に水が湧き出した問題や、同市大湫町で井戸などの水位が低下していることが明らかとなったのは去年の5月のことで、それから1年がたちました。今年1月の時点では、井戸や共同水源の水の枯渇や減水があったとのことです。原因となっているトンネル工事現場では湧き出る水を止める対策が進められ、湧き出している水の量は徐々に減っているものの、現在も毎秒およそ8リットルが流出していて、今後の対策の内容や時期が焦点になっています。

報道によると、J R 東海が設置した観測用の井戸のほか、個人の井戸や共同水源、ため池などで水位が低下したとのことです。

また、引き戸やトイレのドアの開け閉めができなくなった建物があるという事です。

地域の住民は、地域で大切にされてきた水資源にまつわる変化に不便を強いられています。こういった環境の破壊を起こしてもなお促進の議論を進めるべきか、現実的な議論がもっとされるべきではないでしょうか。

例えば、三重県内でリニアのルートが通過する想定の日市市では、水道水の約6割が地下水です。水位が低下すれば大きな影響が及ぶことが考えられます。

また、三重県は今年3月にみえリニア戦略プラン（仮称）中間報告を公表しました。これは三つの戦略、「リニア時代の新たなライフスタイルの創出」、「新たな玄関口からはじまる観光交流の拡大」、「新たな玄関口から生まれるビジネス交流の拡大」について及び戦略を支える基盤づくりにおける具体的な取組案を検討し、「めざす三重の姿」を実現するために重点的に展開するプロジェクトについて取りまとめたものとされています。

一見、明るい未来を描くもののように見えますが、これは災害リスク、防災面、環境負荷といった現実的な面がほぼ考慮されていないものと評価せざるを得ません。県はJR東海に意見を届けておられると思いますが、議員のほうからもこのような懸念の声がもっと上がってもいいのではないかと考えております。

県民の暮らしを脅かす大きなリスクを直視しないまま予算も膨らみ、開通時期の見込みもできなくなっているのがリニア中央新幹線建設の現状です。そのような事業推進のために、県民の代表として県議会議員を派遣することは認められません。次の世代に安心して暮らせる地域の環境を残すことを軸に考えていきたいと思っております。

また、もしこの議題が可決した際、派遣されることになる議員の皆様におかれましては、リニア中央新幹線建設に関して前向きな面ばかりではなく、現実的な面をこの建設促進期成同盟会総会において見ていただき、将来の三重県のために還元していただけることをお願いいたします。

しかし、公費のかかる派遣であるということを指摘申し上げて、議員派遣には反対の討論といたします。

以上です。

○議長（服部富男） 以上で討論を終結いたします。

採 決

○議長（服部富男） これより採決に入ります。

本件を押しボタン式投票により採決いたします。

本件をお手元に配付の一覧表のとおり派遣することについて、投票願います。

〔投票開始〕

○議長（服部富男） 押し間違いはございませんか。

投票漏れはございませんか。

間もなく投票を終了いたします。

これにて投票を終了いたします。

〔投票終了〕

○議長（服部富男） 投票の結果を報告いたします。

賛成 43

反対 1

よって、本件は、お手元に配付の一覧表のとおり派遣することに決定いたしました。

議 員 派 遣 一 覧 表

1 リニア中央新幹線 建設促進期成同盟会 総会

(1) 派遣目的

リニア中央新幹線の早期建設の実現を強力に推進するために沿線10都府県の期成同盟会等で組織する「リニア中央新幹線 建設促進期成同盟会」が、令和7年度事業計画及び収支予算並びに国、関係機関等への要望活動を決定する「令和7年度総会」に出席する。

(2) 派遣場所

東京都

(3) 派遣期間

令和7年5月28日

1日間

(4) 派遣議員

荊原 広樹 議員

芳野 正英 議員

山崎 博 議員

倉本 崇弘 議員

田中 智也 議員

藤田 宜三 議員

野口 正 議員

長田 隆尚 議員

○議長（服部富男） これをもって本日の日程は終了いたしました。

休

会

○議長（服部富男） お諮りいたします。明17日から6月2日までは委員会の所管事項調査等のため休会といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認め、明17日から6月2日までは委員会の所管事項調査等のため休会とすることに決定いたしました。

6月3日は、定刻より本会議を開きます。

散

会

○議長（服部富男） 本日はこれをもって散会いたします。

午後1時25分散会